

藤女子大学学則

第 1 章 総 則

(目的)

第 1 条 藤女子大学（以下「本学」という。）は、カトリック精神に基づき、教育基本法と学校教育法の定めるところに従い、高等学校教育の基礎の上に、広く知識を授けるとともに、深く専門の学芸を研究教授し、高い徳性と知性とを具備する指導的女性を育成することを目的とする。

(大学院)

第 1 条の 2 本学に、大学院を置く。

2 大学院の学則は、別に定める。

(自己点検評価等)

第 2 条 本学は、その教育研究の向上を図り、前条の目的を達成するため、教育研究活動等の状況について自ら点検及び評価を行う。

2 前項の点検及び評価の実施に関する基本的事項は別に定める。

(位置)

第 3 条 本学を、札幌市北区北 16 条西 2 丁目 1 番 1 号及び石狩市花川南 4 条 5 丁目 7 番地に設置する。

(学部、学科)

第 4 条 本学に、次の学部学科を置く。

学 部	学 科
文 学 部	英 語 文 化 学 科
	日 本 語 ・ 日 本 文 学 科
	文 化 総 合 学 科
人 間 生 活 学 部	人 間 生 活 学 科
	食 物 栄 養 学 科
	保 育 学 科

(学部、学科の目的)

第 4 条の 2 文学部は、広く、深い知識と鋭敏な感性とを自らのものとし、地域社会のみならずより広範な社会環境において働く女性の育成と教育を目的とする。そのため 3 学科の横断的な履修が可能なオープン・カリキュラム制度を採用し、それに基づくクラスター制を設け、学生の自主的な学習を促している。この制度の十分な活用を通じて、自己管理能力を高め、かつ女性としての主体性を獲得できる教育環境の構築を目指してい

る。

- (1) 英語文化学科は、第二言語としての英語のより高度の習得を基本としつつ、その言語学的な理解を深めるとともに、地域言語及び国際言語としての英語が担ってきた文化活動の諸相について、その広がりとお興行きを学ぶことを目的とし、英語文化についての深い洞察と国際社会への広い関心を有する女性の養成を目的とする。
 - (2) 日本語・日本文学科は、古典から近現代文学、漢文、日本語学を入門から専門性への段階を組んだカリキュラムに従い、最終的に卒業論文を書くことを課している。そこに至るまでに思考力を高め、柔軟にして鋭いものの見方ができる女性を育成する。その結果自立した有能な人間として社会に貢献できる人材を送り出すことが目的である。
 - (3) 文化総合学科は、国際化と価値の多様化が進む現代社会において、文化・制度・歴史・思想などの人文・社会科学を専門的に学び、その有機的な関連を理解し、人間と社会を総合的に把握することを通じて、幅広い視野と柔軟な発想を持ち、国際性と創造性に富んだ女性の育成を目的とする。
- 2 人間生活学部は、生命及び人間の尊厳と個人の多様な生き方を尊重し、他者と共存しつつ自立した生活を送り、人間と社会及び自然の相互関係に対する洞察に基づいて、多様化・複雑化してゆく生活の諸課題に責任を持って対処し、国際関係を越えた地球的視野から生活の諸問題を実践的に対処することのできる女性を育てる。
- (1) 人間生活学科は、人間・生活・環境・福祉という分野における基礎的な知識と実践力を教授し、人間の生活を生涯にわたって支援する能力を備えた女性の育成を目的とする。それを通して、広く「共生社会」の実現に貢献し、社会の幅広い分野において生活の質の向上に資することが可能な人材の育成を目指す。
 - (2) 食物栄養学科は、食と人体との関連性や食の心理的・社会的側面を教授し、人間の健康生活を生涯にわたって支援する能力を備えた女性の育成を目的とする。また多様化する食生活を取り巻く社会状況を踏まえて、食物・栄養に関するより高度な専門知識・行動変容を促す技能、問題対応力を備え、食を通じて人の健康を保障し、地域・国際社会に貢献できる管理栄養士の養成を目指す。
 - (3) 保育学科は、人間の本質と社会のあり様を探求し、その諸問題を主体的に追求する豊かな教養を有する女性の育成を目的とする。また多様化する子どもを取り巻く様々な社会状況を踏まえて、より高度の専門知識・技術、問題対応力を備え、子どもの人権を尊重し個々の子どもの発達を保障し、地域社会に貢献できる保育者の養成を目指す。

(修業年限及び在学年限)

第 5 条 本学の修業年限を 4 年とする。ただし在学年数は 8 年を超えてはならない。

(収容定員)

第 6 条 第 4 条に定める各学部学科の入学定員及び収容定員並びに所在地は次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	収容定員	所 在 地
文学部	英語文化学科	80 名	320 名	札幌市北区北 16 条西 2 丁目 1 番 1 号
	日 本 語 ・ 日 本 文 学 科	80 名	320 名	
	文化総合学科	80 名	320 名	
人間生活学部	人間生活学科	80 名	320 名	石狩市花川南 4 条 5 丁目 7 番地
	食物栄養学科	80 名	320 名	
	保 育 学 科	80 名	320 名	

第 2 章 学年、学期及び休業日

(学年)

第 7 条 学年は、毎年 4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 31 日に終わる。

(学期)

第 8 条 学年を分けて、次の 2 期とする。

前期 4 月 1 日から 9 月 30 日まで

後期 10 月 1 日から翌年 3 月 31 日まで

(休業日)

第 9 条 休業日を、次のように定める。

- (1) 日曜日
 - (2) 国民の祝日に関する法律に定める休日
 - (3) 本学創立記念日（9 月 28 日）
 - (4) 夏季休業、8 月 1 日から 9 月 14 日まで
 - (5) 冬季休業、12 月 16 日から翌年 1 月 14 日まで
 - (6) 春季休業、3 月 21 日から 4 月 5 日まで
- 2 休業日については、必要と認める場合に変更することがある。

第 3 章 授業科目及び単位

(授業科目)

第 10 条 文学部の授業科目は、共通科目、外国語科目、学科専門科目及び教職に関する科目とする。

- 2 文学部の授業科目とその単位数は、別表第 1 - 1 から別表第 3 のとおりとする。
- 3 学科横断的学修による卒業研究を可能にするために、クラスターを設ける。クラスター

に関する規程は、別に定める。

第 11 条 人間生活学部の授業科目は、共通科目、外国語科目、学科専門科目及び教職に関する科目とする。

2 人間生活学部の授業科目とその単位数は、別表第 4－1 から別表第 6 のとおりとする。

第 11 条の 2 図書館情報学課程の授業科目とその単位数は、別表第 12 のとおりとする。

2 文学部の日本語教員養成課程の授業科目とその単位数は、別表第 13 のとおりとする。

(卒業研究)

第 12 条 卒業研究の審査に関する規程は別に定める。

第 13 条 削除

第 14 条 削除

第 15 条 削除

(一年間の授業期間)

第 16 条 一年間の授業を行う期間は、定期試験等の期間を含め、35 週にわたることを原則とする。

(単位の算定基準)

第 17 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とする。

(1) 講義及び演習については、15 時間から 30 時間の授業をもって 1 単位とし、科目によってその基準は異なる。

(2) 実験、実習、実技については、30 時間から 45 時間の授業をもって 1 単位とし、科目によってその基準は異なる。

2 前項各号の規定にかかわらず、卒業研究の授業科目については、学修の成果を評価し所定の単位を授与する。

第 4 章 履修方法及び卒業の要件

(履修方法)

第 18 条 本学卒業の認定を受けるためには、学生は別表第 7－1 から別表第 8－3 に定める科目及び単位を履修しなければならない。

2 履修に関する規程は、別に定める。

(単位の授与)

第 19 条 前条による必要単位修得の認定は、各授業科目の成績及び履修時数によって行う。

2 前項の認定に必要な授業科目の成績は試験によって定める。ただし、レポートその他の成績をもってこれに代えることができる。

- 3 前2項の規定は、学生が海外留学協定校に留学する場合及び国内他大学との学生交流協定に基づき派遣される場合に準用する。
- 3 授業科目の成績の評価は、優(100～80点)、良(79～70点)、可(69～60点)、不可(59点以下)とし、優良可を合格とする。
- 4 第1項の単位認定に必要な授業科目の履修時数については、その授業時数の3分の2以上であることを原則とする。
- 5 試験に関する規程は、別に定める。

(他の大学又は短期大学における授業科目の履修等)

第19条の2 本学が教育上有益と認めるときは、他の大学又は短期大学との協議に基づき、学生に当該他の大学又は短期大学の授業科目を履修させることができる。

- 2 前項の規定により、学生が修得した単位は、教授会の議に基づき60単位を超えない範囲で本学において修得した単位と見なすことができる。
- 3 前2項の規定は、学生が海外留学協定校に留学する場合及び国内他大学との学生交流協定に基づき派遣される場合に準用する。

(大学以外の教育施設等における学修)

第19条の3 本学は、教育上有益と認める場合は、学生が行う短期大学又は高等専門学校の専攻科における学修その他文部科学大臣が別に定める学修、海外単位認定指定校の語学センター等の学修を本学における授業科目の履修とみなし、本学の定めるところにより単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることができる単位数は、前条第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(入学前の既修得単位等の認定)

第19条の4 本学が教育上有益と認めるときは、学生が本学に入学する前に大学又は短期大学において履修した授業科目について修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む)を、本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

- 2 前項により修得したものとみなし、与えることができる単位数は、編入学、転学等の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、第19条の2第2項及び前条第2項により本学において修得したものとみなす単位数と合わせて60単位を超えないものとする。

(卒業の認定)

第20条 本学に4年以上在学し、第18条及び履修要項に定める授業科目及び単位を修得した者には、教授会の議を経て卒業を認定する。

(学位の授与)

第21条 本学を卒業した者には、卒業証書を授与するとともに学士の学位を授与する。

2 本学において授与する、学士の学位に付記する専門分野の名称は、次のとおりとする。

文 学 部	英語文化学科	学士 (文 学)
	日本語・日本文学科	学士 (文 学)
	文化総合学科	学士 (文 学)
人間生活学部	人間生活学科	学士 (人間生活学)
	食物栄養学科	学士 (食物栄養学)
	保 育 学 科	学士 (保 育 学)

(教育職員免許状授与の所要資格の取得)

第 22 条 教育職員の免許状授与の所要資格を取得しようとする者は、教育職員免許法並びに同法施行規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について必要な単位を修得しなければならない。教育職員の免許状取得に関する履修要項は別に定める。

2 前項に規定する所定の単位を修得した者が取得できる教育職員の免許状の種類と免許教科の種類は、別表第 9 のとおりとする。

(保育士の資格の取得)

第22条の 2 保育学科の学生で保育士の資格を取得しようとする者は、児童福祉法並びに同法施行規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。

2 前項の資格を取得しようとする者が第 27 条による転学者である場合については文部科学大臣の認可した大学でかつ厚生労働大臣指定施設である大学で履修した授業科目でなければ単位を通算できない。

(司書又は司書教諭となる資格の取得)

第22条の 3 司書となる資格又は司書教諭となる資格を取得しようとする者のため、図書館情報学課程を置く。

2 前項の資格を取得しようとする者は、別表第 12 の(1)又は(2)に定める科目及び単位を修得しなければならない。

3 図書館情報学課程に関する事項は、別に定める。

(日本語教員養成課程)

第22条の 4 文学部に日本語教員養成課程を置く。

2 日本語教員養成課程を履修しようとする者は、別表第 13 に定める科目及び単位を修得しなければならない。

3 日本語教員養成課程に関する事項は、別に定める。

(社会福祉士国家試験受験資格の取得)

第22条の 5 人間生活学科の学生で社会福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、社会福祉士及び介護福祉士法並びに社会福祉士介護福祉士養成施設指定規則等の定

めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。

2 前項に係る実習演習科目の履修方法については、別表第 14 のとおりとする。

(管理栄養士国家試験受験資格の取得)

第22条の6 食物栄養学科の学生で管理栄養士国家試験受験資格を取得しようとする者は、栄養士法及び管理栄養士学校指定規則の定めるところに従って、本学が定めた所定の科目について、必要な単位を修得しなければならない。

2 前項に係る科目の履修方法については、別表第 15 のとおりとする。

第 5 章 入学、退学、休学、留学並びに転部、転科及び懲戒等

(入学の時期)

第 23 条 学生を入学させる時期は、毎学年の始めとする。

第 24 条 入学検定は、人物、学力及び身体について行う。

(入学資格)

第 25 条 本学に入学することができる者は、次の各号の一に該当する女性とする。

- (1) 高等学校を卒業した者
- (2) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)
- (3) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- (5) 文部科学大臣の指定した者
- (6) 高等学校卒業程度認定試験規則により文部科学大臣の行う高等学校卒業程度認定試験に合格した者(旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。)
- (7) その他本学において、相当の年齢に達し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

第 26 条 入学を志願する者は、次の各号の書類に、別表第 10 に定める検定料を添えて所定の期日までに提出しなければならない。

- (1) 入学願書
- (2) 出身学校調査書

(転入学、編入学)

第 27 条 次の各号の一に該当する者については、特別の選考により入学を許可すること

がある。

(1) 他の大学から本学に転入学を希望する者

(2) 他の大学に2年以上在学した者または短期大学を卒業した者で本学の3年次に編入学を希望する者

第28条 前条第1号または第2号により本学に入学を許可された者の、入学前に履修して修得した単位(科目等履修生として修得した単位を含む。)について、その一部または全部を本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができる。

2 編入学及び転入学に関する規程は、別に定める。

(再入学)

第29条 本学を退学し、同一学科に再入学を希望する者がある場合は、特別の選考により再入学を許可することがある。

2 再入学に関する規程は、別に定める。

(転部、転科)

第29条の2 所属する学部の学科から他の学部の学科に転ずることを志願する者がある場合は、選考の上当該教授会の議を経て、転部を許可することがある。

2 所属する学部の学科から同一学部の他の学科に転ずることを志願する者がある場合は、選考の上当該教授会の議を経て、転科を許可することがある。

3 転部、転科に関する規程は、別に定める。

(入学手続)

第30条 入学を許可された者は、保証人連署の本学所定の誓約書に住民票記載事項証明書及び入学金その他所定の諸納付金を添えて、指定期日までに提出しなければならない。

(保証人)

第31条 保証人は、その学生の父母または独立の生計を営む成年者でなければならない。

第32条 保証人は、その学生の在学中、本人にかかるいっさいの事項につき、連帯の責任を負わなければならない。

第33条 保証人を不適当と認めた場合は、これを変更させることがある。

第34条 保証人が転籍、転居または改姓した場合は、その旨ただちに届け出なければならない。

第35条 保証人が死亡その他の事由でその責を尽くし得ない場合は、新たにその承継者を定めて届け出なければならない。

(退学)

第36条 やむを得ない事由により退学しようとする者は、その事由を詳記した保証人連署の退学願を提出して許可を受けなければならない。

(休学)

第 37 条 病気またはやむを得ない事由により 2 か月以上引きつづき出席できない者は、医師の診断書を添え、または詳細に事由を具して、保証人連署の休学願を提出し、許可を得て休学することができる。休学期間は 4 年以内とし、第 5 条の在学期間に算入しない。

(復学)

第 38 条 病気その他の事由により休学中の者で、その事由が消滅して復学しようとする場合には、医師の診断書またはその理由書を添え、保証人連署の復学願を提出して許可を受けなければならない。

(留学)

第38条の2 本学との間に協定を結んでいる外国及び国内の大学で授業科目の履修を希望する者がある場合は審査の上、それを許可することができる。

- 2 前項の留学の期間は 1 年とし、在学年数に通算する。
- 3 第 19 条の 2 の規定は、留学する場合に準用する。
- 4 留学に関する規程は、別に定める。

(除籍及び復籍)

第38条の3 次の各号のいずれかに該当する場合は、教授会の議を経て除籍する。

- (1) 第 5 条に定める在学年限を超えた者。
 - (2) 第 37 条に規定する休学期間を超えなお修学できない者。
 - (3) 正当の事由なくして授業料その他の納付金を、所定の期間に納入しない者。
 - (4) 行方不明の者。
- 2 前項第 3 号により除籍となった者が復籍を願い出たときは、当該教授会の議を経て、学長がこれを許可することができる。
- 3 復籍に関する規程は、別に定める。

(懲戒)

第 39 条 学則に違背し、あるいは学生の本分に反する行為のあった者は、懲戒する。

第 40 条 懲戒は、譴責、停学及び退学の三種とし、次の各号の一に該当する者には、教授会の議を経て学長が退学を命ずることがある。

- (1) 性行不良にして改しゅんの見込がない者
- (2) 学業劣等にして成業の見込がない者
- (3) 正当の事由なくして出席常でない者
- (4) 学内の秩序を乱し、学生の本分に反する者

第 6 章 学 費

(授業料等)

第 41 条 学生は、別表第 11 に定める授業料その他の納付金を所定の期日に納入しなければならない。

(授業料等の免除)

第 42 条 学生の生活の実情と成績により、入学後の学費の全部または一部を免除し、または貸与することがある。

(実験実習費等)

第 43 条 実験、実習費等については、その実費を徴収する。

(休学・卒業延期者の授業料等)

第 44 条 休学期間中の授業料は徴収しない。ただし学期の中途において休学もしくは復学した者は、その全期間の授業料を徴収する。

2 卒業延期者の授業料その他の納付金は別に定める。

(授業料等の不返還)

第 45 条 いったん納入した授業料その他の納付金はいっさい返還しない。

第 46 条 削除

第 7 章 職 員 組 織

(職員組織)

第 47 条 本学に、学長、副学長、教授、准教授、講師、助手及び事務職員を置く。

第 48 条 学長、及び副学長は学校法人藤学園の理事長が任免する。

第 49 条 教授、准教授、講師及び助手は学長の上申に基づいて、学校法人藤学園の理事長が任免する。

第 50 条 本学の学部に学部長、学科に学科主任、教務部、学生部、入試部に部長及び図書館に図書館長を置く。

第 51 条 学部長、学科主任、教務部長、学生部長、入試部長及び図書館長は、学長が任免する。

第 52 条 本学に、顧問を置くことができる。

第 8 章 評議会及び教授会

(評議会)

第 53 条 本学に評議会を置く。

2 評議会は、次に掲げる者をもって組織する。

(1) 学長

- (2) 副学長
 - (3) 各学部長、研究科長
 - (4) 教務部長、学生部長、入試部長、図書館長
 - (5) 各学科主任、各専攻主任
 - (6) 各学部教授会から推薦を受けた各3名の教授
 - (7) 事務局長
- 3 評議会は、次に掲げる事項を審議する。
- (1) 本学の将来計画に関する事項
 - (2) 学部間の連絡調整に関する事項
 - (3) 学則その他重要な規則の制定、及び改廃に関する事項
 - (4) 学部、学科その他の重要な施設の設置・廃止に関する事項
 - (5) 教務部長、学生部長、入試部長、図書館長の選考に関する事項
 - (6) 教員の研修に関する事項
 - (7) 学生の定員に関する事項
 - (8) 入学試験に関する事項
 - (9) 自己点検・評価に関する事項
 - (10) その他、大学の運営に関する事項

第54条 評議会の運営に関する事項は別に定める。

(教授会)

第55条 本学の学部には教授会を置く。

2 教授会は、学部長、教授、准教授及び専任の講師をもって組織する。

3 教授会は、教育及び研究に関する次の事項を審議する。

- (1) 学則、及び学部の規程に関する事項
- (2) 学科の増設廃合と、学部の教育課程に関する事項
- (3) 学生の入学、退学、休学、留学、転学及び卒業に関する事項
- (4) 学生の試験、及び入学試験に関する事項
- (5) 学生の指導方針と懲戒に関する事項
- (6) 委託学生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、交換留学生及び外国人留学生の取り扱いに関する事項
- (7) 専任教員の任免と資格に関する事項
- (8) その他

第56条 教授会の運営に関する事項は、別に定める。

第57条 削除

第 9 章 委託学生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、 交換留学生及び外国人留学生

(委託学生)

第 58 条 官公庁、法人または外国政府から教育を委託された者を委託学生とする。

2 委託学生に関する事項については別に定める。

(科目等履修生)

第 59 条 本学の授業科目のうち、1 または複数の授業科目を履修する者を科目等履修生とする。

2 科目等履修生として履修を希望する者のある場合は、学生の履修に支障のない限り選考の上許可することがある。

3 科目等履修生には、試験の上合格者には、単位を与えるものとする。

4 科目等履修生に関する規程は、別に定める。

(聴講生)

第 60 条 本学の授業科目のうち、1 または複数の授業科目を聴講する者を聴講生とする。

2 聴講生として聴講を希望する者がある場合は、学生の履修に支障のない限り選考の上許可することがある。

3 聴講生に関する規程は、別に定める。

(特別聴講学生)

第 60 条の 2 他の大学又は短期大学の学生で、本学において特定の授業科目を履修することを希望する者がある場合は、当該他大学との協議に基づき、特別聴講学生として履修を許可することがある。

2 特別聴講学生に関する規程は、別に定める。

(交換留学生)

第 61 条 本学との交換留学協定に基づき、外国の大学から派遣された学生を交換留学生とする。

2 交換留学生に関する規程は別に定める。

(交流学生)

第 61 条の 2 本学と国内の他大学との学生交流協定に基づき、当該他大学から派遣された学生を交流学生とする。

2 交流学生に関する規程は別に定める。

第 62 条 委託学生、科目等履修生、聴講生、特別聴講学生、交換留学生、交流学生及び外国人留学生には、本学学生に関する諸規程を準用する。

(外国人留学生)

第 63 条 外国人にして入学を希望する者がある場合は、選考の上許可することがある。

2 前項に係わる外国人留学生に関する規程は、別に定める。

第 10 章 図 書 館

(図書館)

第 64 条 本学に図書館を設ける。

第 65 条 図書館に関する細則は別に定める。

附 則

本学則は、昭和 36 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 38 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 39 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 46 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 51 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 53 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 54 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 55 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 60 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 62 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、昭和 63 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成元年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 2 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 3 年 10 月 16 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 第 6 条の規定にかかわらず、平成 4 年度から平成 11 年度までの間の文学部の入学定員は、次の表の通りとする。

学 部	学 科	入 学 定 員
文 学 部	英 文 学 科	80 名
	国 文 学 科	80 名

- 3 第 6 条の規定にかかわらず、平成 4 年度から平成 6 年度までの間の人間生活学部の収容定員は、次の表の通りとする。

年度	学部	人 間 生 活 学 部	
	学科	人間生活学科	食物栄養学科
平 成 4 年 度		80 名	50 名
平 成 5 年 度		160 名	100 名
平 成 6 年 度		240 名	150 名

附 則

本学則は、平成 5 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 6 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 7 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成 8 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 8 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 9 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

科目	学部	文 学 部		人間生活学部	
	学科	英 文 学 科	国 文 学 科	人間生活学科	食物栄養学科
一般教育科目		人文、社会及び自然の3分野にわたり、それぞれ2科目以上8単位以上合計36単位以上		人文、社会及び自然の3分野の選択科目の中から、それぞれ2科目以上8単位以上、必修科目を含め合計38単位以上	
外国語科目		独語・仏語のうち1外国語8単位以上	英語・独語・仏語のうち1外国語8単位以上		
保健体育科目		講義及び実技各2単位計4単位			
専門教育科目		76単位以上		86単位以上	
合 計		124単位以上		136単位以上	

附 則

本学則は、平成9年12月3日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成10年4月1日から施行する。
- 2 平成10年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 平成10年3月31日に在学する者に係る保証人については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 第6条の規定にかかわらず、平成12年度から平成14年度までの間の文学部文化総合学科、人間生活学部食物栄養学科及び保育学科の収容定員は、次の表のとおりとする。

年度	学部	人 間 生 活 学 部		
	学科	文化総合学科	食物栄養学科	保 育 学 科
平成12年度		80名	230名	160名
平成13年度		160名	260名	320名
平成14年度		240名	290名	320名

- 3 平成12年3月31日に文学部英文学科、国文学科及び人間生活学部人間生活学科、食物栄養学科に在学する者にかかわる授業科目及び単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、平成13年4月1日から施行する。

附 則

本学則は、平成 13 年 8 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 平成 14 年 3 月 31 日に人間生活学部人間生活学科、食物栄養学科、保育学科に在学する者にかかわる授業科目及び単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、平成 14 年 12 月 7 日から施行する。

附 則

本学則は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、2004 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2004 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2005 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2005 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 別表第 5 の 2 に掲げる科目及び別表第 6 の教職に関する科目のうち、栄養教諭免許状を取得するための科目は 2004 年度入学生から適用する。ただし、2004 年度入学生については卒業要件には含まれない。

附 則

- 1 本学則は、2006 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2006 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

本学則は、2007 年 1 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 本学則は、2007 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 2007 年 3 月 31 日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2008 年 4 月 1 日から施行する。

- 2 2008年3月31日に在学する者にかかわる別表第7及び別表第8を除く別表は、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 2008年3月31日に人間生活学部食物栄養学科に在学する者にかかわる別表第8の2の表中、必修単位及び選択単位については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2009年4月1日から施行する。
- 2 2009年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 別表第5の2に掲げる科目のうち、フードスペシャリスト受験資格取得にかかわる「食品流通経済論」「フードコーディネイト論」及び「フードスペシャリスト論」は、2008年度以前に人間生活学部食物栄養学科に在学する者にも適用する。ただし、2008年度以前入学生については、卒業要件には含まれない。

附 則

- 1 本学則は、2010年4月1日から施行する。
- 2 2010年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2011年4月1日から施行する。
- 2 2011年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

附 則

- 1 本学則は、2012年4月1日から施行する。
- 2 2012年3月31日に在学する者にかかわる授業科目及び履修単位数については、改正後の規定にかかわらず、なお従前の例による。

別表第1-1 文学部 共通科目

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
キ リ ス ト 教 学	2	2		
聖 書 学	2	2		
情 報 処 理 A	2		2	
情 報 処 理 B	2		2	
情 報 リ テ ラ シ ー A	2		2	
情 報 リ テ ラ シ ー B	2		2	
生 命 科 学 a	2		2	
生 命 科 学 b	2		2	
生 物 科 学 a	2		2	
生 物 科 学 b	2		2	
環 境 科 学 a	2		2	
環 境 科 学 b	2		2	
身 体 科 学 A (健康の科学)	2		2	
身 体 科 学 B (運動の科学)	2		2	
身 体 科 学 C - a (運動の実践)	1		1	
身 体 科 学 C - b (運動の実践)	1		1	
女 性 と キ ャ リ ア	1	1		
テ ー マ 研 究 A - a	2		2	
テ ー マ 研 究 A - b	2		2	
テ ー マ 研 究 A - c	2		2	
テ ー マ 研 究 B - a	2		2	
テ ー マ 研 究 B - b	2		2	
テ ー マ 研 究 B - c	2		2	
計	43	5	38	

〈第10条関係〉

別表第1-2 文学部 外国語科目

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
総合英語 I	2		2	日本語・ 日本文学科 文化総合学科
総合英語 II	2		2	
英会話 I A	2		2	
英会話 I B	2		2	
英会話 II A	2		2	
英会話 II B	2		2	
英語講読 I A	2		2	
英語講読 I B	2		2	
英語講読 II A	2		2	
英語講読 II B	2		2	
上級英語 I - a (会話)	2		2	
上級英語 I - b (会話)	2		2	
上級英語 II - a (講読)	2		2	
上級英語 II - b (講読)	2		2	
初級ドイツ語 I	2		2	
初級ドイツ語 II	2		2	
中級ドイツ語 I	2		2	
中級ドイツ語 II	2		2	
上級ドイツ語 a	2		2	
上級ドイツ語 b	2		2	
初級フランス語 I	2		2	
初級フランス語 II	2		2	
中級フランス語 I	2		2	
中級フランス語 II	2		2	
上級フランス語 a	2		2	
上級フランス語 b	2		2	
初級中国語 I	2		2	
初級中国語 II	2		2	
中級中国語 I	2		2	
中級中国語 II	2		2	
初級コリア語 I	2		2	
初級コリア語 II	2		2	
中級コリア語 I	2		2	
中級コリア語 II	2		2	
海外語学研修 A	2		2	
海外語学研修 B	2		2	
海外語学研修 C	2		2	英語文化学科
計	74		74	

<第10条関係>

別表第 2 - 1 学科専門科目

文学部 英語文化学科

区 分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
学 科 基 礎 科 目	文法・作文	2	2	
	The Art of Writing I	1	1	
	The Art of Writing II	1	1	
	Oral English I	2	2	
	Oral English II	2	2	
	Oral English III	1	1	
	Oral English IV	1	1	
	Reading I	1	1	
	Reading II	1	1	
	Reading III	1	1	
	Reading IV	1	1	
	Voice & Articulation	1	1	
	Listening	1	1	
講 義 目	基 礎 講 読 A - a	1		1
	基 礎 講 読 A - b	1		1
	基 礎 講 読 B - a	1		1
	基 礎 講 読 B - b	1		1
	基 礎 講 読 C - a	1		1
	基 礎 講 読 C - b	1		1
	基 礎 講 読 D - a	1		1
	基 礎 講 読 D - b	1		1
講 義 目	小 説 講 読 A - a	1		1
	小 説 講 読 A - b	1		1
	小 説 講 読 B - a	1		1
	小 説 講 読 B - b	1		1
	詩 講 読 a	1		1
	詩 講 読 b	1		1
	批 評 講 読 a	1		1
	批 評 講 読 b	1		1
	時 事 英 語 講 読 A - a	1		1
	時 事 英 語 講 読 A - b	1		1
	時 事 英 語 講 読 B - a	1		1
	時 事 英 語 講 読 B - b	1		1
	英 語 学 講 読 a	1		1
	英 語 学 講 読 b	1		1
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 講 読 a	1		1	
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 講 読 b	1		1	

区 分	授 業 科 目	開 設 単 位 数	必 修 単 位 数	選 択 単 位 数
基 礎 演 習 科 目	文 学 基 礎 演 習 A - a	2		2
	文 学 基 礎 演 習 A - b	2		2
	文 学 基 礎 演 習 B - a	2		2
	文 学 基 礎 演 習 B - b	2		2
	文 学 基 礎 演 習 C - a	2		2
	文 学 基 礎 演 習 C - b	2		2
	文 学 基 礎 演 習 D - a	2		2
	文 学 基 礎 演 習 D - b	2		2
	英 語 学 基 礎 演 習 A - a	2		2
	英 語 学 基 礎 演 習 A - b	2		2
	英 語 学 基 礎 演 習 B - a	2		2
	英 語 学 基 礎 演 習 B - b	2		2
	言 語 学 基 礎 演 習 a	2		2
	言 語 学 基 礎 演 習 b	2		2
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 基 礎 演 習 A - a	2		2
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 基 礎 演 習 A - b	2		2
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 基 礎 演 習 B - a	2		2
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 基 礎 演 習 B - b	2		2
	地 域 文 化 基 礎 演 習 A - a	2		2
	地 域 文 化 基 礎 演 習 A - b	2		2
地 域 文 化 基 礎 演 習 B - a	2		2	
地 域 文 化 基 礎 演 習 B - b	2		2	
講 義 課 目	文 学 系	英 文 学 史 a	2	2
		英 文 学 史 b	2	2
		米 文 学 史 a	2	2
		米 文 学 史 b	2	2
		英 米 文 学 概 論 a	2	2
		英 米 文 学 概 論 b	2	2
		聖 書 文 学 a	2	2
		聖 書 文 学 b	2	2
		文 学 講 義 A	2	2
		文 学 講 義 B	2	2
		文 学 講 義 C	2	2
		文 学 講 義 D	2	2
		文 学 講 義 E	2	2
		綜 合 研 究 系	英 国 史 a	2
英 国 史 b	2			2
米 国 史 a	2			2
米 国 史 b	2			2
英 米 文 化 論 a	2			2
英 米 文 化 論 b	2			2
英 米 文 化 研 究 a	2			2
英 米 文 化 研 究 b	2			2

区分	授業科目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	
講義 課 目	総合研究系	地域文化講義 A	2		2
	地域文化講義 B	2		2	
	地域文化講義 C	2		2	
	地域文化講義 D	2		2	
	地域文化講義 E	2		2	
	英語学系・コミュニケーション系	Global English a	2		2
		Global English b	2		2
		英語学概論 a	2		2
		英語学概論 b	2		2
		言語学概論 a	2		2
		言語学概論 b	2		2
		英語史 a	2		2
		英語史 b	2		2
		英語学研究 a	2		2
		英語学研究 b	2		2
		コミュニケーション概論 a	2		2
		コミュニケーション概論 b	2		2
		コミュニケーション研究 a	2		2
		コミュニケーション研究 b	2		2
		英語学講義 A	2		2
英語学講義 B		2		2	
英語学講義 C	2		2		
言語学講義 A	2		2		
言語学講義 B	2		2		
コミュニケーション講義	2		2		
特講	特殊講義 a	2		2	
	特殊講義 b	2		2	
	特殊講義 c	2		2	
実践英語科目	Business & Technical Writing	2		2	
	翻訳ワークショップ a	2		2	
	翻訳ワークショップ b	2		2	
	通訳ワークショップ a	2		2	
	通訳ワークショップ b	2		2	
	English Discussion I-a	1		1	
	English Discussion I-b	1		1	
	English Discussion I-c	1		1	
	English Discussion I-d	1		1	
	English Discussion II-a	1		1	
	English Discussion II-b	1		1	
	English Discussion II-c	1		1	
	English Discussion II-d	1		1	
	Skills for the TOEFL a	1		1	

区 分	授 業 科 目	開 設 単 位 数	必 修 単 位 数	選 択 単 位 数	
実 践 英 語 科 目	Skills for the TOEFL b	1		1	
	Skills for the TOEFL c	1		1	
	Skills for the TOEFL d	1		1	
	Skills for the TOEFL e	1		1	
	Skills for the TOEFL f	1		1	
	Skills for the TOEIC a	1		1	
	Skills for the TOEIC b	1		1	
	Skills for the TOEIC c	1		1	
	Skills for the TOEIC d	1		1	
	Skills for the TOEIC e	1		1	
	Skills for the TOEIC f	1		1	
	Public Speaking a	1		1	
	Public Speaking b	1		1	
	Public Speaking c	1		1	
	Public Speaking d	1		1	
	Advanced Writing a	1		1	
	Advanced Writing b	1		1	
	Advanced Writing c	1		1	
	Advanced Writing d	1		1	
	Advanced Reading a	1		1	
Advanced Reading b	1		1		
Advanced Reading c	1		1		
Advanced Reading d	1		1		
演 習 科 目	文 学 系	文 学 演 習 A - a	4		4
		文 学 演 習 A - b	4		4
		文 学 演 習 B - a	4		4
		文 学 演 習 B - b	4		4
		文 学 演 習 C - a	4		4
		文 学 演 習 C - b	4		4
		文 学 演 習 D - a	4		4
		文 学 演 習 D - b	4		4
	英 語 学 系	英 語 学 演 習 A - a	4		4
		英 語 学 演 習 A - b	4		4
		英 語 学 演 習 B - a	4		4
		英 語 学 演 習 B - b	4		4
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 系	言 語 学 演 習 a	4		4	
	言 語 学 演 習 b	4		4	
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 演 習 A - a	4		4	
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 演 習 A - b	4		4	
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 演 習 B - a	4		4	
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 演 習 B - b	4		4	

区 分		授 業 科 目	開 設 単 位 数	必 修 単 位 数	選 択 単 位 数
演 習 科 目	総 合 研 究 系	総 合 研 究 演 習 A - a	4		4
		総 合 研 究 演 習 A - b	4		4
		総 合 研 究 演 習 B - a	4		4
		総 合 研 究 演 習 B - b	4		4
		キ リ ス ト 教 学 演 習	4		4
		学 科 特 殊 演 習	4		4
卒 業 研 究 関 連 科 目	Academic Writing I	1	1		
	Academic Writing II	1	1		
	卒 業 研 究 演 習	4	4		
	卒 業 研 究	4	4		
計			330	26	304

<第 10 条関係>

別表第 2 - 2 学科専門科目

文学部 日本語・日本文学科

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
日 本 語 学 講 義 I A - a	2		2
日 本 語 学 講 義 I A - b	2		2
日 本 語 学 講 義 I B	2		2
日 本 語 学 講 義 I C	2		2
日 本 文 学 講 義 I A	2		2
日 本 文 学 講 義 I B	2		2
日 本 文 学 講 義 I C	2		2
日 本 文 学 講 義 I D	2		2
日 本 文 学 講 義 I E	2		2
日 本 文 学 講 義 I F	2		2
日 本 文 学 講 義 I G	2		2
日 本 文 学 講 義 I H	2		2
日 本 文 学 講 義 I I	2		2
日 本 文 学 講 義 I - a	2		2
日 本 文 学 講 義 I - b	2		2
日 本 文 学 史 A	2		2
日 本 文 学 史 B	2		2
日 本 文 学 史 C	2		2
日 本 文 学 史 D	2		2
日 本 語 表 現 法 A - a	2		2
日 本 語 表 現 法 A - b	2		2
日 本 語 表 現 法 B - a	2		2
日 本 語 表 現 法 B - b	2		2
古 文 読 解	2		2
日 本 語 学 概 論 a	2		2
日 本 語 学 概 論 b	2		2
日 本 文 学 概 論 a	2		2
日 本 文 学 概 論 b	2		2
日 本 語 学 講 義 II A - a	2		2
日 本 語 学 講 義 II A - b	2		2
日 本 語 学 講 義 II B - a	2		2
日 本 語 学 講 義 II B - b	2		2
日 本 語 学 講 義 II C - a	2		2
日 本 語 学 講 義 II C - b	2		2
日 本 語 学 講 義 II D - a	2		2
日 本 語 学 講 義 II D - b	2		2
日 本 語 学 講 義 II E - a	2		2
日 本 語 学 講 義 II E - b	2		2
日 本 文 学 講 義 II A - a	2		2
日 本 文 学 講 義 II A - b	2		2

授 業 科 目							開設単位数	必修単位数	選択単位数
日	本	文	学	講	義	II B - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II B - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II C - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II C - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II D - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II D - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II E - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II E - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II F - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II F - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II G - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II G - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II H - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II H - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II I - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II I - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II J - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II J - b	2		2
日	本	文	学	講	義	II K - a	2		2
日	本	文	学	講	義	II K - b	2		2
漢	文	学	講	義	II	- a	2		2
漢	文	学	講	義	II	- b	2		2
日	本	思	想	史	I		2		2
日	本	思	想	史	II		2		2
日	本	文	化	論	A	- a	2		2
日	本	文	化	論	A	- b	2		2
日	本	文	化	論	B	- a	2		2
日	本	文	化	論	B	- b	2		2
日	本	文	化	論	C	- a	2		2
日	本	文	化	論	C	- b	2		2
日	本	文	化	論	D	- a	2		2
日	本	文	化	論	D	- b	2		2
日	本	文	化	論	E	- a	2		2
日	本	文	化	論	E	- b	2		2
日	本	文	化	論	F	- a	2		2
日	本	文	化	論	F	- b	2		2
日	本	文	化	論	G	- a	2		2
日	本	文	化	論	G	- b	2		2
特	殊	講	義				6		6
日	本	語	学	演	習	I A	8		8
日	本	語	学	演	習	I B	8		8
日	本	文	学	演	習	I A	8		8
日	本	文	学	演	習	I B	8		8

授 業 科 目							開設単位数	必修単位数	選択単位数
日	本	文	学	演	習	I C	8		8
日	本	文	学	演	習	I D	8		8
日	本	文	学	演	習	I E	8		8
日	本	文	学	演	習	I F	8		8
日	本	文	学	演	習	I G	8		8
日	漢	文	学	演	習	I	8		8
日	本	語	学	演	習	II A	8		8
日	本	語	学	演	習	II B	8		8
日	本	文	学	演	習	II A	8		8
日	本	文	学	演	習	II B	8		8
日	本	文	学	演	習	II C	8		8
日	本	文	学	演	習	II D	8		8
日	本	文	学	演	習	II E	8		8
日	本	文	学	演	習	II F	8		8
日	本	文	学	演	習	II G	8		8
日	漢	文	学	演	習	II	8		8
日	漢	キ	リ	ス	ト	教	4		4
日	漢	キ	リ	ス	ト	学	4		4
日	漢	キ	リ	ス	ト	演	4		4
卒	業	研	究	ゼ	ミ	I	4		4
卒	業	研	究	ゼ	ミ	II	4	4	
卒	業	研	究	ゼ	ミ	究	4	4	
書			道			I	2		2
書			道			II	2		2
書			道			III	2		2
書			道			IV	2		2
計							350	8	342

<第 10 条関係>

別表第 2 - 3 学科専門科目

文学部 文化総合学科

領域	系列	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
文化総合学科基礎演習		「異文化コミュニケーション」基礎演習 A	2		2
		「社会と制度」基礎演習 A	2		2
		「歴史」基礎演習 A	2		2
		「思想」基礎演習 A	2		2
		「異文化コミュニケーション」基礎演習 B	2		2
		「社会と制度」基礎演習 B	2		2
		「歴史」基礎演習 B	2		2
		「思想」基礎演習 B	2		2
現代文化の交流と社会	異文化	文化人類学 a	2		2
		文化人類学 b	2		2
		異文化コミュニケーション論 a	2		2
		異文化コミュニケーション論 b	2		2
		イギリス文化論 I	2		2
		イギリス文化論 II	2		2
		アメリカ文化論 I	2		2
		アメリカ文化論 II	2		2
		英語特講 I	2		2
		英語特講 II	2		2
		英語特講 III	2		2
		英語特講 IV	2		2
		フランス文化論 I	2		2
		フランス文化論 II	2		2
		フランス語特講 I	2		2
		フランス語特講 II	2		2
		ドイツ文化論 I	2		2
		ドイツ文化論 II	2		2
		ドイツ語特講 I	2		2
		ドイツ語特講 II	2		2
		中国文化論 I	2		2
		中国文化論 II	2		2
		中国語特講 I	2		2
		中国語特講 II	2		2
		韓国文化論 I	2		2
		韓国文化論 II	2		2
		コリア語特講 I	2		2
		コリア語特講 II	2		2
		異文化コミュニケーション特講 A - a	2		2
		異文化コミュニケーション特講 A - b	2		2
		異文化コミュニケーション特講 A - c	2		2
		異文化コミュニケーション特講 A - d	2		2

領域	系列	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数		
現代文化の交流と社会	異文化コミュニケーション	異文化コミュニケーション特講B-a	2		2		
		異文化コミュニケーション特講B-b	2		2		
		異文化コミュニケーション特講B-c	2		2		
		異文化コミュニケーション特講B-d	2		2		
		情報文化論	2		2		
		身体表現論	2		2		
		造形美術論	2		2		
		映像表現論	2		2		
	社 会	社 会	政治学(国際政治学)入門	2		2	
			国際関係論入門	2		2	
			国際関係論特講A-a	2		2	
			国際関係論特講A-b	2		2	
			国際関係論特講A-c	2		2	
			国際関係論特講A-d	2		2	
			国際関係論特講B-a	2		2	
			国際関係論特講B-b	2		2	
			国際関係論特講B-c	2		2	
			国際関係論特講B-d	2		2	
			基礎法学A-a(憲法)	2		2	
			基礎法学A-b(憲法)	2		2	
		と 社 会 制 度	と 社 会 制 度	基礎法学B-a(民法)	2		2
				基礎法学B-b(民法)	2		2
				基礎法学C-a(国際関係法)	2		2
				基礎法学C-b(国際関係法)	2		2
				法学特講A-a(コミュニケーションと法)	2		2
				法学特講A-b(コミュニケーションと法)	2		2
				法学特講B-a(比較政治制度)	2		2
法学特講B-b(比較政治制度)				2		2	
社 会 制 度	社 会 制 度	法学特講C-a(法女性学)	2		2		
		法学特講C-b(法女性学)	2		2		
		現代法特講	2		2		
		女性論a	2		2		
		女性論b	2		2		
		経済学入門a	2		2		
		経済学入門b(国際経済学)	2		2		
		経済学特講a	2		2		
経済学特講b	2		2				
社 会 制 度	社 会 制 度	社会学入門a	2		2		
		社会学入門b	2		2		
		社会学特講a	2		2		
		社会学特講b	2		2		
社 会 制 度	社 会 制 度	社会学特講c	2		2		
		社会学特講d	2		2		
		社会学特講	2		2		
		社会学特講	2		2		

領域	系列	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
現代文化の交流と社会	社 会 と 制 度	音楽社会学 I - a	2		2
		音楽社会学 I - b	2		2
		音楽社会学 II - a	2		2
		音楽社会学 II - b	2		2
		地理学基礎論(自然地理学を含む)	2		2
		人文地理学	2		2
		地理誌	2		2
		心理学入門 a	2		2
		心理学入門 b	2		2
		心理学特講 A - a	2		2
		心理学特講 A - b	2		2
		心理学特講 A - c	2		2
		心理学特講 A - d	2		2
		心理学特講 B - a	2		2
心理学特講 B - b	2		2		
心理学特講 B - c	2		2		
心理学特講 B - d	2		2		
統計学(確率論を含む)	2		2		
現代社会の文化の基層	歴 史	西洋史入門 a	2		2
		西洋史入門 b	2		2
		西洋史特講 A - a	2		2
		西洋史特講 A - b	2		2
		西洋史特講 A - c	2		2
		西洋史特講 A - d	2		2
		西洋史特講 B - a	2		2
		西洋史特講 B - b	2		2
		西洋史特講 B - c	2		2
		西洋史特講 B - d	2		2
		西洋史特講 C - a	2		2
		西洋史特講 C - b	2		2
		西洋史特講 C - c	2		2
		西洋史特講 C - d	2		2
		西洋史特講 D	2		2
		西洋史文献講読 a	2		2
		西洋史文献講読 b	2		2
		西洋史文献講読 c	2		2
		西洋史文献講読 d	2		2
		考古学 a	2		2
		考古学 b	2		2
		日本史入門 A - a (概説)	2		2
日本史入門 A - b (概説)	2		2		
日本史入門 B - a (学説史)	2		2		
日本史入門 B - b (学説史)	2		2		

領域	系列	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	
現代 社 会 の 文 化 の 基 層	歴	日 本 史 入 門 C - a	2		2	
		日 本 史 入 門 C - b	2		2	
		日 本 史 特 講 A - a	2		2	
		日 本 史 特 講 A - b	2		2	
		日 本 史 特 講 A - c	2		2	
		日 本 史 特 講 A - d	2		2	
		日 本 史 特 講 B - a	2		2	
		日 本 史 特 講 B - b	2		2	
		日 本 史 特 講 B - c	2		2	
		日 本 史 特 講 B - d	2		2	
		日 本 史 特 講 C - a	2		2	
		日 本 史 特 講 C - b	2		2	
		日 本 史 特 講 C - c	2		2	
		日 本 史 特 講 C - d	2		2	
		日 本 史 特 講 D - a	2		2	
		日 本 史 特 講 D - b	2		2	
	史	日 本 史 特 講 D - c	2		2	
		日 本 史 特 講 D - d	2		2	
		東 洋 史 入 門 a	2		2	
		東 洋 史 入 門 b	2		2	
		東 洋 史 特 講 a	2		2	
		東 洋 史 特 講 b	2		2	
		東 洋 史 特 講 c	2		2	
		東 洋 史 特 講 d	2		2	
		東 洋 史 文 献 講 読 a	2		2	
		東 洋 史 文 献 講 読 b	2		2	
		東 洋 史 文 献 講 読 c	2		2	
		東 洋 史 文 献 講 読 d	2		2	
		思 想	イ ン ド 思 想 史 a	2		2
			イ ン ド 思 想 史 b	2		2
			日 本 思 想 史 a	2		2
			日 本 思 想 史 b	2		2
中 国 思 想 史 a	2			2		
中 国 思 想 史 b	2			2		
西 洋 思 想 史 A - a	2			2		
西 洋 思 想 史 A - b	2			2		
西 洋 思 想 史 B - a	2			2		
西 洋 思 想 史 B - b	2			2		
西 洋 思 想 史 B - c	2			2		
西 洋 思 想 史 B - d	2			2		
西 洋 思 想 史 C - a	2			2		
西 洋 思 想 史 C - b	2			2		
哲 学 入 門 a	2			2		

領域	系列	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
現代 社会の 文化の 基層	思	哲学 入門 b	2		2
		哲学 特講 A - a	2		2
		哲学 特講 A - b	2		2
		哲学 特講 A - c	2		2
		哲学 特講 A - d	2		2
		哲学 特講 B - a	2		2
		哲学 特講 B - b	2		2
		哲学 特講 B - c	2		2
		哲学 特講 B - d	2		2
		哲学 特講 C - a	2		2
		哲学 特講 C - b	2		2
		哲学 特講 C - c	2		2
		哲学 特講 C - d	2		2
		倫理学 入門 a	2		2
		倫理学 入門 b	2		2
	倫理学 特講 a	2		2	
	倫理学 特講 b	2		2	
	倫理学 特講 c	2		2	
	倫理学 特講 d	2		2	
	倫理学 文献講読 a	2		2	
	倫理学 文献講読 b	2		2	
	倫理学 文献講読 c	2		2	
	倫理学 文献講読 d	2		2	
	古典語 A - I	4		4	
	古典語 A - II	4		4	
	古典語 B	4		4	
	神話論 a	2		2	
	神話論 b	2		2	
	キリスト教文化論 a	2		2	
	キリスト教文化論 b	2		2	
宗教文化論 a	2		2		
宗教文化論 b	2		2		
イスラム文化論 a	2		2		
イスラム文化論 b	2		2		
全領域		文総 特殊講義 a	2		2
		文総 特殊講義 b	2		2
		文総 特殊講義 c	2		2
		文総 特殊講義 d	2		2
演 習		異文化コミュニケーション演習A-a	4		4
		異文化コミュニケーション演習A-b	4		4
		異文化コミュニケーション演習B-a	4		4
		異文化コミュニケーション演習B-b	4		4

領域	系列	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
演 習		国際関係論演習 a	4		4
		国際関係論演習 b	4		4
		法学演習 a	4		4
		法学演習 b	4		4
		心理学演習 a	4		4
		心理学演習 b	4		4
		西洋史演習 a	4		4
		西洋史演習 b	4		4
		日本史演習 A - a	4		4
		日本史演習 A - b	4		4
		日本史演習 B - a	4		4
		日本史演習 B - b	4		4
		哲学演習 A - a	4		4
		哲学演習 A - b	4		4
		哲学演習 B - a	4		4
		哲学演習 B - b	4		4
		キリスト教特殊演習	4		4
		卒業研究演習	4	4	
		卒業研究	4	4	
	計			516	8

〈第 10 条関係〉

別表第3 教職に関する科目

文学部

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
教 師 論	2		2	
教 育 原 理	2		2	
教 育 心 理 学 I	2		2	
教 育 心 理 学 II	2		2	
教 育 制 度 論	2		2	
教 育 課 程 研 究	2		2	
英 語 科 教 育 法 I	2		2	
英 語 科 教 育 法 II	2		2	
国 語 科 教 育 法	4		4	
書 道 科 教 育 法 I	2		2	
書 道 科 教 育 法 II	2		2	
社会科系教育法I (地歴)	2		2	
社会科系教育法II (公民)	2		2	
地 歴 科 教 育 法	2		2	
公 民 科 教 育 法	2		2	
道 徳 教 育	2		2	
特 別 活 動	2		2	
教 育 方 法 論	2		2	
生 徒 指 導	2		2	(進路指導を含む)
教 育 相 談	2		2	
教 育 実 習 I A	1		1	
教 育 実 習 I B	1		1	
教 育 実 習 II	2		2	
教 育 実 習 III	2		2	
教職実践演習(中・高)	2		2	
介 護 等 体 験	1		1	
計	51		51	

<第10条関係>

別表第 4 - 1 共通科目

人間生活学部

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
聖 書 学 概 論	2	2		
聖 書 学 (新約)	2		2	
聖 書 学 (旧約)	2		2	
キ リ ス ト 教 学	2	2		
人 間 学 概 論	2	2		
哲 学	2		2	
倫 理 学	2		2	
文 学 A	2		2	日本文学
文 学 B	2		2	外国文学
芸 術 A	2		2	美術
芸 術 B	2		2	音楽
日 本 国 憲 法 学	2		2	
法 学	2		2	
民 法 学	2		2	
経 済 学	2		2	
社 会 学	2		2	
日 本 史 概 論	2		2	
外 国 史	2		2	
文 化 人 類 学	2		2	
心 理 学	2		2	
生 物 学	2		2	
生 命 科 学	2		2	
環 境 科 学	2		2	
数 学	2		2	
情 報 処 理 学	2	2		
統 計 学	2		2	
環 境 と 化 学	2		2	
寒 冷 地 生 活 文 化	2		2	
国 際 理 解 教 育	2		2	
異文化間コミュニケーション	2		2	
女 性 と キャ リ ア	1	1		
運 動 の 実 践 A	1	1		
運 動 の 実 践 B	1	1		
計	63	11	52	

〈第 11 条関係〉

別表第4-2 外国語科目

人間生活学部

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
総 合 英 語	2	2		食物栄養学科
総 合 英 語	2		2	人間生活学科 保育学科
実 用 英 語	2		2	
英 語 講 読	2		2	
総 合 英 語 演 習	2		2	
コミュニケーション英語	2		2	
初級ドイツ語A	2		2	
初級ドイツ語B	2		2	
中級ドイツ語	2		2	
ドイツ語演習	2		2	
初級フランス語A	2		2	
初級フランス語B	2		2	
中級フランス語	2		2	
フランス語演習	2		2	
初級中国語A	2		2	
初級中国語B	2		2	
中級中国語	2		2	
中国語演習	2		2	
初級コリア語	2		2	
コリア語演習	2		2	
海外語学研修A	2		2	
海外語学研修B	2		2	
計	44	2	42	

〈第11条関係〉

別表第5-1 学科専門科目

人間生活学部 人間生活学科

区分	授業科目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
生 科	家族と社会	2	2	2
	生活と経済	2		2
	生活と法律	2		2
	生活経営論	2		2
	消費者問題論	2		2
	生活構造論	2		2
	環境論	2		2
	環境実驗	2		2
	生活学	2		2
	被服構成学実習A	2		2
	被服構成学実習B	2		2
	環境論	2		2
	食物の科学	2		2
	食物学実驗	2		2
	生活栄養論	2		2
	調理学実習	2		2
	環境論	2		2
	住居計画	2		2
	住居環境デザイン	2		2
	住居計画演習I	2		2
	住居計画演習II	2		2
生活技術論	2	2		
ユニバーサルデザイン	2	2		
生活と健康	2	2		
子どもと生活	2	2		
保育と健康	2	2		
発達と心理	2	2		
生活と宗教	2	2		
生命倫理	2	2		
カウンセリング論	2	2		
生活科学演習	4	4		
社 会 福 祉	社会福祉論I	2	2	2
	社会福祉論II	2	2	2
	児童福祉論I	2	2	2
	児童福祉論II	2	2	2
	障害者福祉論	2	2	2
	高齢者福祉論I	2	2	2
	高齢者福祉論II	2	2	2
	地域福祉の理論と方法I	2	2	2
	地域福祉の理論と方法II	2	2	2
	社会福祉調査	2	2	2

区 分	授 業 科 目	開 設 単 位 数	必 修 単 位 数	選 択 単 位 数	
社 会 福 祉	権利擁護と成年後見制度	2		2	
	福祉行財政と福祉計画	2		2	
	社会保障論 I	2		2	
	社会保障論 II	2		2	
	公的扶助論	2		2	
	介護福祉論	2		2	
	医学概論	2		2	
	精神保健福祉論	2		2	
	医療福祉論	2		2	
	就労支援論	1		1	
	更生保護論	1		1	
	社会福祉運営管理論	2		2	
	ソーシャルワーク論 I	2		2	
	ソーシャルワーク論 II	2		2	
	ソーシャルワーク論 III	2		2	
	ソーシャルワーク論 IV	2		2	
	ソーシャルワーク論 V	2		2	
	ソーシャルワーク論 VI	2		2	
	ソーシャルワーク演習 I	2		2	
	ソーシャルワーク演習 II	4		4	
	ソーシャルワーク演習 III	4		4	
	ソーシャルワーク実習指導 I	4		4	
	ソーシャルワーク実習 I	2		2	
	ソーシャルワーク実習指導 II	4		4	
	ソーシャルワーク実習 II	2		2	
	ソーシャルワーク実習 III	2		2	
	日常生活活動	1		1	
	加齢と障害	1		1	
	社会福祉演習	4		4	
	地 域 環 境	生活環境論	2	2	
		自然環境論	2		2
コミュニティ論		2		2	
日本の生活と文化		2		2	
世界の生活と文化		2		2	
社会的環境と心理		2		2	
人間関係と心理		2		2	
生涯学習論		2		2	
女性と労働		2		2	
女性論		2		2	
地域と女性		2		2	
開発とジェンダ		2		2	
地域経済論		2		2	
生活と政治		2		2	

区 分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数
地 域 環 境	経 済 と 社 会	2		2
	フ ィ ー ル ド ワ ー ク 入 門	2		2
	フ ィ ー ル ド ワ ー ク I	2		2
	フ ィ ー ル ド ワ ー ク II	2		2
	ポ ラ ン テ ィ ア 論	2		2
	国 際 経 済 論	2		2
	開 発 援 助 論	2		2
	開 発 政 策 論	2		2
	N P O 論	2		2
	地 域 環 境 演 習	4		4
総 合	ス タ デ ィ ス キ ル ズ	2	2	
	キ ャ リ ア デ ザ イン	2	2	
	プ レ ゼ ン テ ー シ ョ ン	2		2
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 論	2		2
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 演 習	2		2
	ポ ラ ン テ ィ ア 活 動 演 習	1		1
	人 間 生 活 総 合 演 習	2		2
	テ ー マ 研 究 A	2		2
	テ ー マ 研 究 B	2		2
	テ ー マ 研 究 C	2		2
	テ ー マ 研 究 D	2		2
	テ ー マ 研 究 E	2		2
	個 別 課 題 演 習	2		2
	卒 業 研 究 演 習	4	4	
	卒 業 研 究	4	4	
計	231	18	213	

<第 11 条関係>

別表第5-2 学科専門科目

人間生活学部 食物栄養学科

区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
社会・環境と健康	食生活論	2	2		
	公衆衛生学 A	2	2		
	公衆衛生学 B	2	2		
	健康管理概論	2	2		
	老年期医学	2		2	
	学校保健 A	2		2	
	学校保健 B	2		2	
保健医療福祉論	1	1			
疾病の成り立ち 人体の構造と機能及び	基礎生化学	2	2		
	生化学 A	2	2		
	生化学 B	2	2		
	解剖生理学 A	2	2		
	解剖生理学 B	2	2		
	解剖生理学実験	2	2		
	運動生理学	2	2		
	臨床医学概論	2		2	
	病理学 A	2	2		
	病理学 B	2	2		
生体防御論	2		2		
食べ物と健康	食品化学 A	2	2		
	食品化学 B	2		2	
	食品成分分析実験	2	2		
	食品加工学	2	2		
	食品加工・機能学実験	2	2		
	食品機能論	2		2	
	調理科学	2	2		
	調理実習 I	2	2		
	調理実習 II	2	2		
	微生物学	2	2		
	と安全論 A	2	2		
	と安全論 B	2		2	
	食品衛生学実験	2	2		
基礎栄養学	基礎栄養学 A	2	2		
	基礎栄養学 B	2	2		
	栄養生化学実験	2	2		
	分子栄養学	2		2	
応用栄養学	応用栄養学 A	2	2		
	応用栄養学 B	2	2		
	応用栄養学実習	2	2		
	栄養管理論	2		2	

区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考	
栄養教育論	栄養教育論 I	2	2			
	栄養教育論 II	2	2			
	栄養教育論実習	2	2			
	対人関係トレーニング	1	1			
	食行動論	2		2		
臨床栄養学	臨床栄養学 I	2	2			
	臨床栄養学 II	2		2		
	臨床栄養学演習	1	1			
	臨床栄養学実習 I	2	2			
	臨床栄養学実習 III	2		2		
	栄養カウンセリング論	2	2			
	臨床栄養活動論	2		2		
公衆栄養学	公衆栄養学 A	2	2			
	公衆栄養学 B	2	2			
	地域栄養学実習	1		1		
給食経営管理論	給食経営管理論 I	2	2			
	給食経営管理実習 I	2	2			
	給食経営管理論 II	2	2			
	食品流通経済論	2		2		
演習 総合	総合演習 A	1	1			
	総合演習 B	1		1		
臨地実習	臨床栄養学実習 II	2		2	} 3科目から 2科目選択 必修	
	公衆栄養学実習	2		2		
	給食経営管理実習 II	2		2		
	管理栄養士実務実習	1		1		
その他	はじめての化学	1		1		
	栄養統計学	2		2		
	栄養士のための化学	2		2		
	科学英語 A	1		1		
	科学英語 B	1		1		
	文章表現演習 I	1		1		
	文章表現演習 II	1		1		
	学校栄養教育 I	2		2		
	学校栄養教育 II	2		2		
	フードコーディネイト論	2		2		
	フードスペシャリスト論	2		2		
	管理栄養士演習 I	2		2		
	管理栄養士演習 II	2		2		
	卒業演習	2	2			
	卒業演習	6		6		
	計		152	86	66	

<第11条関係>

別表第 5 - 3 学科専門科目

人間生活学部 保育学科

区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
保 育 の 理 論	教 育 原 理 I	2	2		
	教 育 原 理 II	2		2	
	保 育 原 理	2	2		
	キ リ ス ト 教 保 育	2	2		
	社 会 福 祉 論 I	2		2	
	社 会 福 祉 論 II	2		2	
	子 ども 家 庭 福 祉 論 I	2		2	
	子 ども 家 庭 福 祉 論 II (障害児)	2		2	
	社 会 的 養 護	2		2	
	教 育 制 度 論	2		2	
	教 育 方 法 論	2		2	
	カ ウ ン セ リ ン グ 論	2		2	
	保 育 者 論	2		2	
	保 育 課 程 総 論	2		2	
	子 育 て 支 援 I (理論)	2		2	
	子 育 て 支 援 II (理論)	2		2	
園 経 営 論	2		2		
児 童 の 理 解	教 育 心 理 学 I	2	2		
	教 育 心 理 学 II	2		2	
	発 達 心 理 学 I	2		2	
	発 達 心 理 学 II	2		2	
	保 育 の 心 理 学	1		1	
	臨 床 心 理 学	2		2	
	教 育 相 談 特 講	2		2	
	子 ども の 保 健 I	2		2	
	子 ども の 保 健 II	2		2	
	子 ども の 保 健 III	1		1	
	子 ども の 食 と 栄 養	2		2	
	公 衆 衛 生 A	2		2	
	公 衆 衛 生 B	2		2	
	運 動 の 科 学	2		2	
	精 神 保 健	2		2	
	生 活 経 営 論	2		2	
家 庭 支 援 論	2		2		

区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
障 害 児 の 理 解	障 害 児 教 育 総 論	2	2		
	障 害 児 基 礎 理 論	2		2	
	障 害 児 養 護 実 践 論	1		1	
	障 害 児 臨 床 心 理 学	2		2	
	知的障害児の心理・生理・病理	2		2	
	肢体不自由児の心理・生理・病理	2		2	
	病弱児の心理・生理・病理	2		2	
	知的 障 害 児 教 育	2		2	
	肢 体 不 自 由 児 教 育	2		2	
	病 弱 児 教 育	2		2	
	知的 障 害 児 教 育 総 論	2		2	
	肢 体 不 自 由 児 教 育 総 論	2		2	
	病 弱 児 教 育 総 論	2		2	
	視覚・聴覚障害児の心理・生理・病理	1		1	
	重複・発達障害児の心理・生理・病理	2		2	
	視覚・聴覚障害児教育総論	1		1	
重複・発達障害児教育総論	2		2		
保 育 内 容	保 育 内 容 総 論	1		1	
	保 育 内 容 (健康Ⅰ)	1		1	
	保 育 内 容 (健康Ⅱ)	2		2	
	保 育 内 容 (人間関係Ⅰ)	1		1	
	保 育 内 容 (人間関係Ⅱ)	2		2	
	保 育 内 容 (環境Ⅰ)	1		1	
	保 育 内 容 (環境Ⅱ)	2		2	
	保 育 内 容 (言葉Ⅰ)	1		1	
	保 育 内 容 (言葉Ⅱ)	2		2	
	保 育 内 容 (音楽的表現Ⅰ)	1		1	
	保 育 内 容 (音楽的表現Ⅱ)	1		1	
	保 育 内 容 (造形的表現Ⅰ)	1		1	
	保 育 内 容 (造形的表現Ⅱ)	1		1	
	保 育 内 容 (総合表現)	1		1	
	乳 児 保 育 Ⅰ	1		1	
	乳 児 保 育 Ⅱ	1		1	
	障 害 児 保 育 Ⅰ	1		1	
	障 害 児 保 育 Ⅱ	1		1	
	社 会 的 養 護 内 容	1		1	
	子 ど も と 表 現	2	2		
子 ど も 文 化 論	2		2		
絵 本 論	2		2		
児 童 文 学	2		2		
遊 び と 生 活	2		2		

区分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
保 育 の 基 礎 技 能	保育表現技術 A (音楽表現)	1		1	
	保育表現技術 B (造形表現)	1		1	
	保育表現技術 C (身体表現)	1		1	
	保育表現技術 D (総合表現)	1		1	
	声 楽 基 礎 演 習	1		1	
	器 楽 基 礎 演 習	1		1	
	幼 児 歌 曲 伴 奏 法	1		1	
	器 楽 表 現 法	1		1	
	器 楽 表 現 演 習	1		1	
	造 形 基 礎 演 習	1		1	
	造 形 技 術 演 習 I	1		1	
	造 形 技 術 演 習 II (アートクリエイション)	1		1	
	造 形 表 現 法	1		1	
	幼 児 体 育	1		1	
	相 談 援 助	1		1	
保 育 相 談 支 援	1		1		
実 習	幼 児 理 解 と 援 助	1		1	学外幼稚園(事前 事後指導含む) 学外幼稚園
	乳 幼 児 ・ 障 害 児 実 習	2		2	
	幼 稚 園 実 習 I	5		5	
	幼 稚 園 実 習 II	2		2	
	保 育 所 実 習 指 導 I	1		1	
	保 育 所 実 習 指 導 II	1		1	学外保育園 学外保育園
	保 育 所 実 習 I	2		2	
	保 育 所 実 習 II	2		2	
	福 祉 施 設 実 習 指 導 I	1		1	
	福 祉 施 設 実 習 指 導 II	1		1	
	福 祉 施 設 実 習 I	2		2	
	福 祉 施 設 実 習 II	2		2	
	子 育 て 支 援 I (演習)	1		1	
子 育 て 支 援 II (演習)	1		1		
障 害 児 教 育 実 習	3		3		
専 門 研 究 法	文 献 研 究 法 A (原書講読)	1		1	
	文 献 研 究 法 B (原書講読)	1		1	
	社 会 調 査 法	2		2	
	文 章 表 現 法	2		2	
	心 理 学 調 査 法	2		2	
	臨 床 発 達 検 査 法	2		2	
	保 育 ・ 教 職 実 践 演 習 (幼)	2		2	
	保 育 学 研 究 演 習	2	2		
	卒 業 研 究 演 習	2		2	
卒 業 研 究	2		2		
計		191	14	177	

<第 11 条関係>

別表第 6 教職に関する科目

人間生活学部

授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
教 師 論	2		2	
教 育 原 理	2		2	
教 育 心 理 学 I	2		2	
教 育 心 理 学 II	2		2	
教 育 制 度 論	2		2	
教 育 課 程 研 究	2		2	
教育課程研究(栄養教諭)	2		2	
中等家庭科教育法 I	2		2	
中等家庭科教育法 II	2		2	
中等家庭科教育法 III	2		2	
中等家庭科教育法 IV	2		2	
福 祉 科 教 育 法 I	2		2	
福 祉 科 教 育 法 II	2		2	
道 徳 教 育	2		2	
道徳教育(栄養教諭)	2		2	
特 別 活 動	2		2	
特別活動(栄養教諭)	2		2	
教 育 方 法 論	2		2	
教育方法論(栄養教諭)	2		2	
生 徒 指 導	2		2	(進路指導を含む)
生徒指導(栄養教諭)	2		2	(進路指導を含まず)
教 育 相 談	2		2	
教 育 実 習 I A	1		1	
教 育 実 習 I B	1		1	
教 育 実 習 II	2		2	
教 育 実 習 III	2		2	
栄 養 教 育 実 習 I	1		1	
栄 養 教 育 実 習 II	1		1	
教職実践演習(中・高)	2		2	
教職実践演習(栄養教諭)	2		2	
介 護 等 体 験	1		1	
計	57		57	

<第 11 条関係>

別表第 7 - 1 履修方法と卒業必要単位数

文学部 英語文化学科

授業科目 区分	共通 科目	外国語 科目	英語文化学科 専門科目	日本語・日本文 学科 専門科目	文化総合学科 専門科目
必修単位	5 単位		26 単位		
選択必修単位		* 8 単位以上	24 単位以上 (文学系、総合研究系を専攻する場合これに 6 単位が加わる。) (英語学系、コミュニケーション系を専攻する場合これに 4 単位が加わる。)	* 4 単位以上	
選択単位					
自由選択単位	57 単位以上				
卒業必要 単位数合計	124 単位以上				

* 独語、仏語、中国語、コリア語のうち 1 外国語 8 単位以上選択必修。

* 他学科からの選択必修 4 単位はクラスター基礎科目で充当すること。

* 教職に関する科目は、指定された科目のうち 8 単位まで自由選択単位として算入できる。

* 他学部科目（共通、学科専門）は、12 単位まで自由選択単位として算入できる。

* 協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、12 単位まで自由選択単位として算入できる。

〈第 18 条関係〉

別表第 7 - 2 履修方法と卒業必要単位数

文学部 日本語・日本文学科

授業科目 区分	共通 科目	外国語 科目	日本語・日本文 学科 専門科目	英語文化学科 専門科目	文化総合学科 専門科目
必修単位	5 単位		8 単位		
選択必修単位		* 8 単位以上	18 単位以上	* 4 単位以上	
選択単位			20 単位以上		
自由選択単位	61 単位以上				
卒業必要 単位数合計	124 単位以上				

* 英語、独語、仏語、中国語、コリア語のうち 1 外国語 8 単位以上、または英語、独語、仏語、中国語、コリア語の中から 2 外国語各 4 単位、合計 8 単位以上選択必修。

* 外国語（英語）の場合は、英語文化学科「学科基礎科目」（英語エキスパートプログラム学生対象）、「講読科目」で充当可。

* 他学科からの選択必修 4 単位はクラスター基礎科目で充当すること。

* 教職に関する科目は、指定された科目のうち 8 単位まで自由選択単位として算入できる。

* 他学部科目（共通、学科専門）及び協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、合せて 12 単位まで自由選択単位として算入できる。

〈第 18 条関係〉

別表第 7 - 3 履修方法と卒業必要単位数

文学部 文化総合学科

授業科目 区分	共通 科目	外国語 科目	文化総合学科 専門科目	英語文化学科 専門科目	日本語・日本文 学科 専門科目
必修単位	5 単位		8 単位		
選択必修単位		* 8 単位以上	28 単位以上	* 4 単位以上	
選択単位					
自由選択単位	71 単位以上				
卒業必要 単位数合計	124 単位以上				

- * 英語、独語、仏語、中国語、ロシア語のうち 1 外国語 8 単位以上選択必修。
 - * 外国語 (英語) の場合は、英語文化学科「学科基礎科目」(英語エキスパートプログラム学生対象)、「講読科目」で充当可。
 - * 他学科からの選択必修 4 単位はクラスター基礎科目で充当すること。
 - * 教職に関する科目は、指定された科目のうち 8 単位まで自由選択単位として算入できる。
 - * 他学部科目 (共通、学科専門) は、12 単位まで自由選択単位として算入できる。
 - * 協定校修得科目 (本学教育課程表外の科目) は、12 単位まで自由選択単位として算入できる。
- 〈第 18 条関係〉

別表第 8 - 1 履修方法と卒業必要単位数

人間生活学部 人間生活学科

授業科目 区分	共通 科目	外国語 科目	人間生活学科 専門科目		
必修単位	11 単位		18 単位		
選択必修単位		6 単位以上	生活科学分野	社会福祉分野	地域環境分野
			生活科学演習を含め、3 年次以降開設の生活科学の科目から 20 単位以上を選択必修	社会福祉演習を含め、3 年次以降開設の社会福祉の科目から 20 単位以上を選択必修	地域環境演習を含め、3 年次以降開設の地域環境の科目から 20 単位以上を選択必修
選択単位	72 単位以上				
卒業必要 単位数合計	127 単位以上				

- 3 年次からは、「生活科学」、「社会福祉」、「地域環境」の 3 分野のいずれかの条件にしたがって履修する。
- * 他学科専門科目は、8 単位まで選択単位として算入できる。
 - * 教職に関する科目は、指定された科目のうち 8 単位まで選択単位として算入できる。
 - * 他学部学科専門科目及び協定校修得科目 (本学教育課程表外の科目) は、合わせて 8 単位まで選択単位として算入できる。
 - * 他大学等で修得した単位は、8 単位まで選択単位として算入できる。

〈第 18 条関係〉

別表第 8 - 2 履修方法と卒業必要単位数

人間生活学部 食物栄養学科

授業科目区分 単位区分	共 通 科 目	外 国 語 科 目	食物栄養学科 専 門 科 目
必 修 単 位	11 単位	2 単位	86 単位
選 択 必 修 単 位		4 単位以上	4 単位
選 択 単 位	20 単位以上		
卒 業 必 要 単 位 数 合 計	127 単位以上		

* 他学科専門科目、他学部学科専門科目、教職に関する科目（指定科目）及び協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）は、合わせて 8 単位まで選択単位として算入できる。

〈第 18 条関係〉

別表第 8 - 3 履修方法と卒業必要単位数

人間生活学部 保育学科

授業科目区分 単位区分	共 通 科 目	外 国 語 科 目	保 育 学 科 専 門 科 目
必 修 単 位	11 単位		14 単位
選 択 必 修 単 位	8 単位以上	6 単位以上	幼免指定科目から 30 単位以上
選 択 単 位	58 単位以上		
卒 業 必 要 単 位 数 合 計	127 単位以上		

* 他学科専門科目、他学部学科専門科目、協定校修得科目（本学教育課程表外の科目）及び他大学等で修得した科目は、合わせて 8 単位まで選択単位として算入できる。

〈第 18 条関係〉

別表第 9

学部	学 科	免 許 状 の 種 類	免 許 教 科
文学部	英語文化学科	中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状	外国語（英語） 外国語（英語）
	日 本 語 ・ 日 本 文 学 科	中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状	国 語 国 語・書 道
	文化総合学科	中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状	社 会 地 理 歴 史 ・ 公 民
人間生 活学部	人間生活学科	中学校教諭 1 種免許状 高等学校教諭 1 種免許状	家 庭 家 庭・福 祉
	食物栄養学科	栄 養 教 諭 1 種 免 許 状	
	保 育 学 科	幼 稚 園 教 諭 1 種 免 許 状 特 別 支 援 学 校 教 諭 1 種 免 許 状	

〈第 22 条関係〉

別表第 10 入学検定料

検 定 料	30,000 円
-------	----------

〈第 26 条関係〉

別表第 11 授業料その他の納付金

年度	学部・学科	学 年	費 目	備 考		
2012 年 度 学 生 納 付 金 一 覧	文 学 部	1 年次	入学申込金	210,000 円	※ 2008 年度以前 に在学している者 については、第 41 条の 規定にかかわらず従 来の額による。 休学等により、上 級年次に進級できな かった場合は、復学 年次を適用する。	
			授業料 (年額)	707,500 円		
			教育充実費 (年額)	150,000 円		
		2 年次	授業料 (年額)	707,500 円		
	教育充実費 (年額)		150,000 円			
	3 年次		授業料 (年額)	707,500 円		
			教育充実費 (年額)	150,000 円		
	4 年次	授業料 (年額)	707,500 円			
		教育充実費 (年額)	150,000 円			
	人 間 生 活 学 部	人 間 生 活 学 科	1 年次	入学申込金		210,000 円
				授業料 (年額)		738,700 円
			教育充実費 (年額)	170,000 円		
			2 年次	授業料 (年額)		738,700 円
		教育充実費 (年額)		170,000 円		
		3 年次	授業料 (年額)	738,700 円		
			教育充実費 (年額)	170,000 円		
4 年次		授業料 (年額)	738,700 円			
	教育充実費 (年額)	170,000 円				
食 物 栄 養 学 科	1 年次	入学申込金	210,000 円			
		授業料 (年額)	769,900 円			
	教育充実費 (年額)	190,000 円				
	2 年次	授業料 (年額)	769,900 円			
教育充実費 (年額)		190,000 円				
3 年次	授業料 (年額)	769,900 円				
	教育充実費 (年額)	190,000 円				
4 年次	授業料 (年額)	769,900 円				
	教育充実費 (年額)	190,000 円				
保 育 学 科	1 年次	入学申込金	210,000 円			
		授業料 (年額)	750,000 円			
	教育充実費 (年額)	180,000 円				
	2 年次	授業料 (年額)	750,000 円			
教育充実費 (年額)		180,000 円				
3 年次	授業料 (年額)	750,000 円				
	教育充実費 (年額)	180,000 円				
4 年次	授業料 (年額)	750,000 円				
	教育充実費 (年額)	180,000 円				
図書館情報学課程		受講料	司書	50,000 円		
			司書教諭	30,000 円		

〈第 41 条関係〉

別表第12の(1) 司書となる資格を取得するための科目・単位数

区 分		授 業 科 目	単位数
必 修 科 目	基 礎 科 目	生 涯 学 習 概 論	2
		図 書 館 概 論	2
		図 書 館 制 度 ・ 経 営 論	2
		図 書 館 情 報 技 術 論	2
	図 書 館 サービスに関する科目	図 書 館 サービス 概 論	2
		児 童 サービス 論	2
		情 報 サービス 論	2
		情 報 サービス 演 習 A	1
		情 報 サービス 演 習 B	1
	図 書 館 情 報 資 源 に関する科目	図 書 館 情 報 資 源 概 論	2
		情 報 資 源 組 織 論	2
		情 報 資 源 組 織 演 習 A	1
情 報 資 源 組 織 演 習 B		1	
選 択 科 目	図 書 館 に関する科目	図 書 館 基 礎 特 論	1
		図 書 館 サービス 特 論	1
		図 書 館 情 報 資 源 特 論	1
		図 書 ・ 図 書 館 史	1
		図 書 館 施 設 論	1
		図 書 館 総 合 演 習	1
	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン に関する科目	コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 概 論 a	2
		コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン 概 論 b	2
		法 学 特 講 A - a (コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン と 法)	2
		法 学 特 講 A - b (コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン と 法)	2
		情 報 文 化 論	2
		人 間 関 係 と 心 理	2
		異 文 化 間 コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	2
		国 際 理 解 教 育	2
		対 人 関 係 ト レ ー ニ ン グ	1
資 料 に関する科目	ア ー カ イ ブ ズ 論	2	
	日 本 語 学 演 習 I A	4	
	日 本 語 学 演 習 I B	4	
	日 本 文 学 演 習 I A	4	
	日 本 文 学 演 習 I B	4	
	日 本 文 学 演 習 I C	4	
	日 本 文 学 演 習 I D	4	
	日 本 文 学 演 習 I E	4	
	日 本 文 学 演 習 I F	4	
	日 本 文 学 演 習 I G	4	
	漢 文 学 演 習 I	4	
時 事 英 語 講 読 A - a	1		

区 分		授 業 科 目	単位数
選 択 科 目	資料に関する科目	時事英語講読 A - b	1
		時事英語講読 B - a	1
		時事英語講読 B - b	1
		英語学演習 B - a	4
		英語学演習 B - b	4
		古典語 A - I	4
		古典語 A - II	4
		古典語 B	4
		生活と宗教	2
		科学英語 A	1
		科学英語 B	1
		子ども文化論	2
		絵本文論	2
児童文学	2		
計			121
必修13科目22単位を含む25単位以上修得すること*			

* 選択科目の履修にあたっては、「図書館に関する科目」2科目2単位を含む、3科目3単位以上履修すること。

別表第12の(2) 司書教諭の所要資格を取得するための授業科目・単位数

区 分		授 業 科 目	単 位
必 修 科 目	学校経営と学校図書館	学校経営と学校図書館	2
	学校図書館メディアの構成	学校図書館メディアの構成	2
	学習指導と学校図書館	学習指導と学校図書館	2
	読書と豊かな人間性	読書と豊かな人間性	2
	情報メディアの活用	情報メディアの活用	2
計			10

<第22条の3関係>

別表第 13 日本語教員養成課程に関する科目

区 分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
言語	日 本 語 文 法 a	2	2		
	日 本 語 文 法 b	2	2		
	日 本 語 学 概 論 a	2		2	
	日 本 語 学 概 論 b	2		2	
	音 声 学	2	2		
	対 照 言 語 学	2		2	
	日本語コミュニケーション技法	2		2	
	言 語 学 概 論 a	2		2	
	言 語 学 概 論 b	2		2	
	言 語 学 講 義 A	2		2	
	言 語 学 講 義 B	2		2	
	翻 訳 ワ ー ク シ ョ ッ プ a	2		2	
	翻 訳 ワ ー ク シ ョ ッ プ b	2		2	
	日 本 語 学 講 義 I A - a	2		2	
	日 本 語 学 講 義 I A - b	2		2	
	日 本 語 学 講 義 I B	2		2	
	日 本 語 学 講 義 I C	2		2	
	日 本 語 表 現 法 A - a	2		2	
	日 本 語 表 現 法 A - b	2		2	
	日 本 語 表 現 法 B - a	2		2	
	日 本 語 表 現 法 B - b	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II A - a	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II A - b	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II B - a	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II B - b	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II C - a	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II C - b	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II D - a	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II D - b	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II E - a	2		2	
	日 本 語 学 講 義 II E - b	2		2	
	日 本 文 化 論 E - a	2		2	
日 本 文 化 論 E - b	2		2		
日 本 語 学 演 習 I A	8		8		
日 本 語 学 演 習 I B	8		8		
言語と社会	コミュニケーション概論 a	2		2	
	コミュニケーション概論 b	2		2	
	異文化コミュニケーション論 a	2		2	
	異文化コミュニケーション論 b	2		2	
	異文化コミュニケーション特講 B-a	2		2	
	法学特講 A-a (コミュニケーションと法)	2		2	
言語と心理	第 二 言 語 習 得 概 論	2		2	
	心 理 学 特 講 A - a	2		2	
	心 理 学 特 講 A - b	2		2	

区 分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
社会・文化・ 地域	日本文学講義Ⅰ A～I	各2		各2	
	日本文学史 A	2		2	
	日本文学史 B	2		2	
	日本文学史 C	2		2	
	日本文学史 D	2		2	
	日本文学講義Ⅱ A-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ A-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ B-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ B-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ C-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ C-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ D-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ D-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ E-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ E-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ F-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ F-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ G-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ G-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ H-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ H-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ I-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ I-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ J-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ J-b	2		2	
	日本文学講義Ⅱ K-a	2		2	
	日本文学講義Ⅱ K-b	2		2	
	日本思想史Ⅰ	2		2	
	日本思想史Ⅱ	2		2	
	日本文化論 B-a	2		2	
	日本文化論 B-b	2		2	
	日本文化論 F-a	2		2	
	日本文化論 F-b	2		2	
	日本文化論 G-a	2		2	
	日本文化論 G-b	2		2	
	文化人類学 a	2		2	
	文化人類学 b	2		2	
	政治学(国際政治学)入門	2		2	
	国際関係論特講 A-a	2		2	
	国際関係論特講 A-b	2		2	
	法学特講 B-a (比較政治制度)	2		2	
	日本史入門 A-a (概説)	2		2	
日本史入門 A-b (概説)	2		2		
日本史入門 B-a (学説史)	2		2		
日本史入門 B-b (学説史)	2		2		
日本思想史 a	2		2		
日本思想史 b	2		2		

区 分	授 業 科 目	開設単位数	必修単位数	選択単位数	備 考
言語と教育	日 本 語 教 授 法 I	2	2		
	日 本 語 教 授 法 II	2	2		
	日 本 語 教 育 概 論 I	2	2		
	日 本 語 教 育 概 論 II	2	2		
	日 本 語 教 授 法 III	2		2	
	日 本 語 教 授 法 IV	2		2	

〈第 22 条の 4 関係〉

別表第 14 社会福祉士国家試験受験資格を取得するための実習演習科目履修方法

	実 習 演 習 科 目	単位数	前 提 科 目	単位数	併 行 履 修 科 目	単位数
授 業 科 目	ソーシャルワーク実習指導 I	4	ソーシャルワーク演習 I	2	ソーシャルワーク演習 II	4
	ソーシャルワーク実習 I	2				
	ソーシャルワーク実習指導 II	4	ソーシャルワーク演習 II	4	ソーシャルワーク演習 III	4
	ソーシャルワーク実習 II	2	ソーシャルワーク実習指導 I ソーシャルワーク実習 I	4 2		

注 1 前提科目は、原則として実習演習科目の履修開始までに修得済みであること。

注 2 「ソーシャルワーク実習指導 I」及び「ソーシャルワーク実習 I」は、「ソーシャルワーク演習 II」と併行履修すること。

注 3 「ソーシャルワーク実習指導 II」及び「ソーシャルワーク実習 II」は、「ソーシャルワーク演習 III」と併行履修すること。

〈第 22 条の 5 関係〉

別表 15 管理栄養士国家試験受験資格取得に関する科目

教育内容		単位数		授 業 科 目	単位数		備 考
		講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習	
専 門 基 礎	社会・環境と健康	6	10	食生活論	2		
				公衆衛生学 A	2		
	公衆衛生学 B	2					
	健康管理概論	2					
	老年期医学	2					
	保健医療福祉論	1					
	社会・環境と健康の小計			11	0		
	人 体 の 構 造 と 機 能 及 び 疾 病 の 成 り 立 ち	14		基礎生化学	2		
				生化学 A	2		
				生化学 B	2		
解剖生理学 A			2				
解剖生理学 B			2				
解剖生理学実験				2			
運動生理学			2				
臨床医学概論			2				
病理学 A			2				
病理学 B			2				
生体防御論	2						
人体の構造と機能及び疾病の成り立ちの小計			20	2			
分 野	食べ物と健康	8	食品化学 A	2			
			食品化学 B	2			
			食品成分分析実験		2		
			食品加工学	2			
			食品加工・機能学実験		2		
			食品機能論	2			
			調理科学	2			
			調理実習 I		2		
			調理実習 II		2		
			微生物学	2			
食と安全論 A	2						
食と安全論 B	2						
食品衛生学実験		2					
食べ物と健康の小計			16	10			
		28	10	専門基礎分野小計	47	12	
専 門 分 野	基礎栄養学	2	基礎栄養学 A	2			
			基礎栄養学 B	2			
			栄養生化学実験		2		
			分子栄養学	2			
基礎栄養学の小計			6	2			

教育内容		単位数		授 業 科 目	単位数		備 考	
		講義又は演習	実験又は実習		講義又は演習	実験又は実習		
専 門 分 野	応用栄養学	6	8	応 用 栄 養 学 A	2	2		
				応 用 栄 養 学 B	2			
				応 用 栄 養 学 実 習 論	2			
	応 用 栄 養 学 の 小 計				6	2		
	栄養教育論	6		6	栄 養 教 育 論 I	2		2
					栄 養 教 育 論 II	2		
					栄 養 教 育 論 実 習	1		
					対 人 関 係 ト レ ー ニ ン グ	2		
	栄 養 教 育 論 の 小 計				7	2		
	臨床栄養学	8		8	臨 床 栄 養 学 I	2		2
					臨 床 栄 養 学 II	2		
					臨 床 栄 養 学 演 習	1		
					臨 床 栄 養 学 実 習 I	2		
					臨 床 栄 養 学 実 習 III	2		
					栄 養 カ ウ ン セ リ ン グ 論	2		
臨 床 栄 養 学 の 小 計				9	4			
公衆栄養学	4	4	公 衆 栄 養 学 B	2	1			
			公 衆 栄 養 学 A	2				
			地 域 栄 養 学 実 習	1				
公 衆 栄 養 学 の 小 計				4	1			
給食管理論	4	4	給 食 経 営 管 理 論 I	2	2			
			給 食 経 営 管 理 実 習 I	2				
			給 食 経 営 管 理 論 II	2				
給 食 経 営 管 理 論 の 小 計				4	2			
総合演習	2	2	総 合 演 習 A	1	0			
			総 合 演 習 B	1				
			管 理 栄 養 士 演 習 I	2				
			管 理 栄 養 士 演 習 II	2				
総 合 演 習 の 小 計				6	0			
臨地実習		4	臨 床 栄 養 学 実 習 II	2	2			
			公 衆 栄 養 学 実 習	2				
給 食 経 営 管 理 実 習 II	2							
臨 地 実 習 の 小 計				0	6			
		32	12	専 門 分 野 小 計	42	19		
		82		合 計	120			

3科目から
2科目選択必修

<第22条の6関係>